

平成30年度 経営協議会学外委員からの主な意見と本学の対応状況

経営協議会	学外委員からの意見	本学の対応状況
第1回 (平成30年4月24日開催)	<p>【平成30年度富山大学入学者選抜試験の実施結果について】</p> <ul style="list-style-type: none"> 県外からの志願者が増加し、県内高校出身の入学者が減少傾向にあることから、県外出身者の富山県内での就職率向上に向けた取組をより一層推進していく必要がある。 	<ul style="list-style-type: none"> キャリア支援の一環として、富山県と県内企業と連携した事業を実施し県内企業で働くことを考えるための機会を提供し県外出身者の富山県内での就職率向上に向け取り組んでいる。
第5回 (平成31年1月29日開催)	<p>【本学の重点取組課題について】</p> <ul style="list-style-type: none"> 教育、研究、社会貢献、国際交流等の取組を、どのように持続可能な社会を形成するか等の総合的な視点をもって進めていただきたい。 	<ul style="list-style-type: none"> 各取組の検討、実施、見直しの際に、意見内容を念頭に置きながら実施していく。
	<p>【本学の重点取組課題について】</p> <ul style="list-style-type: none"> 外部資金の獲得が重要課題である。積極的に県内経済界との交流の機会を持っていただきたい。 	<ul style="list-style-type: none"> 大学からの積極的な働きかけにより富山大学産学交流振興会の会員企業数は2018年度87社となった。今後は教員、研究者と企業との交流を質的にも充実させる。外部資金拡大に向けて産学連携関連人材の質的・量的拡充を図りたい。
	<p>【本学の重点取組課題について】</p> <ul style="list-style-type: none"> 社会や地域の課題に関心を持ち、大学が課題解決のための大きな力となっていただきたい。 	<ul style="list-style-type: none"> 「ものづくり系」については、研究推進機構が中心となり企業課題の解決を図っている。「まちづくり系」の課題については、文系学部や都市デザイン学部等でプロジェクトを立ち上げ対応している。また、「医療系」については、医学部や薬学部が中心となり地域と一丸となってサポートできる体制(地域包括ケアシステム)を構築している。今後は、部局間の連携を強化し、より一層地域課題の解決を図っていきたい。
	<p>【本学の重点取組課題について】</p> <ul style="list-style-type: none"> リカレント教育へのニーズが高まっている。そのようなニーズに応えるべく、社会人が学びやすいような取組を実施していただきたい。 	<ul style="list-style-type: none"> 本学ではリカレント教育として、「公開講座」、「オープン・クラス」、「次世代スーパーエンジニア養成コース」及び「地域再生人材育成事業」に取り組んでおり、大学院の再編においてもリカレント教育実施に向け検討中であり、社会人が学びやすくなるような方法も鋭意検討中である。また、今後は企業における学びやすい環境づくりや同社員の人事交流等を産業界と連携し、推進したい。
	<p>【本学の重点取組課題について】</p> <ul style="list-style-type: none"> 教員組織と教育組織の分離によって、教育・研究にどのようなメリットがあり、どのように機能強化につながっていくのかを、明確に打ち出していきたい。 	<ul style="list-style-type: none"> 教員の戦略的配置、柔軟で迅速な人的資源の再配分、高度で特色のある持続可能な教育研究の推進等、メリットとなる狙いの明確化を図る。(第6回経営協議会において、教育組織と教員組織の分離の実施構想について説明、承認済)
	<p>【本学の重点取組課題について】</p> <ul style="list-style-type: none"> 地域社会のリーダーとなる人材を育成することが、地方大学の重要な役割である。また、多様性の拠点として地域の国際化への支援を行い、存在感を発揮していただきたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ALL富山COC+事業において、県内高等教育機関が連携して地方創生のために「未来の地域リーダー」の育成を目指している。その事業の一つとして、学生に、地域課題について学び、その課題をともに考え、解決策を探求するフィールドワークでの授業や課外活動を行い、地域を担うリーダーとしての育成を行っている。本事業は本年度で終了するが、今後は学部教育の中で継続して進めていきたい。また、COC+事業の後継事業については、北陸地域での連携を模索し検討を進めている。
第6回 (平成31年3月27日開催)	<p>【平成31年度国立大学法人富山大学年度計画について】</p> <ul style="list-style-type: none"> SDGsに関する計画を追加すべきではないか。 	<ul style="list-style-type: none"> 意見を踏まえ、2つの中期計画にSDGsに関する内容を盛り込んだ。